

国際ロータリー第2500地区第6分區

帯広東ロータリークラブ会報



ROTARY:
MAKING A
DIFFERENCE

2017-2018年度
帯広東ロータリークラブ

「継続」

会 長 石川 博機
幹 事 古川 直也
メディア委員長 高田 進

第1580回例会

平成29年8月22日(火) 於 ホテル日航ノースランド帯広

■創立:1984年6月15日 ■認証:1984年6月18日 ■例会:毎週火曜日 12:30~13:30
■事務局:帯広市西3条南9丁目 帯広経済センタービル4F Tel.0155-25-7347 ■会場:ホテル日航ノースランド帯広

S.Mori



2017-2018年度 国際ロータリーテーマ 【ロータリー:変化をもたらす】

2017-2018年度国際ロータリー会長
イアン H.S. ライズリー

ガバナーテーマ 【今こそ行動を!】 国際ロータリー第2500地区ガバナー 成瀬 則之

月間テーマ 【会員増強・新クラブ結成推進月間】

- ◎起 立 深澤佳世子 副SAA
- ◎友情の握手 深澤佳世子 副SAA
- ◎点 鐘 石川博機 会長
- ◎開会宣言 深澤佳世子 副SAA
- ◎ロータリーソング 「それでこそロータリー」
- ◎会 食

会長挨拶

石川博機 会長



皆さんこんにちは。
先月ロータリーの友を読んでいたら、その中で是非皆さんと一緒に考えていきたい文章がありました。題目は「10年後のロータリーは」です。ただ一つだけ確実に言えることは、今新会員と呼ば

れている皆さんが、ベテランの会員になりクラブの中心で活躍をしているということです。

2016年の規定審議会で、ロータリークラブ定款が変更になりその結果、皆さんのクラブの細則が変更されました。クラブによっては既に例会の回数や形態を変更されたところもあるでしょう。会員身分の変更をされたクラブがあるかもしれません。

10年後は皆さんが、クラブの中心で活躍しなければならないのですから、皆さんが10年後「入会してよかった」、思えるかどうかそれは皆さん自身が、これからロータリーとどのように関わっていくかにかかっていると思います。

10年先会員の皆さんはどう想像しますか？

会務報告

古川直也 幹事

◎RI第2500地区大会(網走)開催のご案内

日 時:平成29年10月6日(金)~10月7日(土)
場 所:網走市民会館

《大会1日目(6金)》

記念親睦ゴルフ大会 8:30~ オホーツクカントリークラブ

《大会2日目(7土)》

登録受付 8:30~ 網走市民会館

本会議(午前の部) 9:00~12:00 網走市民会館

本会議(午後の部) 13:00~17:30 網走市民会館

大会記念大懇親会 18:00~19:30 網走セントライトホテル

登録料:13,000円

◎社会福祉協議会

北海道共同募金の会の感謝状が届いております。

ニコニコ献金

親睦活動委員会 加藤雄樹 委員長

- 石川会長 競馬場での家族野遊会大変楽しかったです。親睦活動委員会の皆様ご苦労さまでした。
- 古川幹事 土曜日の移動例会、親睦委員の皆様、まことにありがとうございました。今朝テレビで松山千春が出てましたが、RCの考え方にも通ずるものがあるのだなあと感じました。誕生記念品ありがとうございました。
- 板倉副会長 妻が馬券当たりました。
- 神田会員 小学校2年生の孫が英語検定試験の3級に合格しました。
- 齊藤会員 本日のプログラム担当です。宜しくお願致します。
- 上野会員御婦人 8月19日馬券当たりました。
- 宮前会員 ばんぱ例会多数のご参加ありがとうございました。
- 西田会員 8月20日にローターアクトソフトボール大会出席の会員の方ご苦労さまでした。応援に行けず申し訳ありません。
- 加藤(武)会員 前回例会に出席出来ず残念です。ごめんなさい。
- 角会員 8月20日ローターアクト主催のチャリティソフトボール大会におきましては参加していただいた方、チャリティ商品を提供いただいた方、差し入れをいた



だいた方、皆様に感謝申し上げます。試合のほうは歴史的な大敗に終わりました。

- **吉田会員** 先日の競馬場での歓迎会ありがとうございました。翌日のソフトボール大会では三振してしまいました。来年こそホームラン打てるようにがんばります。
- **加藤(雄)会員** 19日の競馬場での移動例会では37名ものご参加を頂き、ありがとうございました。

出席報告

出席・プログラム委員会 上野敏郎 委員長

8月1日「道路清掃の日」非常に出席率が良かったので、会員数37名、計算に用いる会員数32名、ホームクラブ出席28名、メイキャップ1名、出席率90.6%

8月8日「夕張から講師を招いてのふるさと納税についての話を頂きました」会員数37名、計算に用いる会員数32名、ホームクラブ出席26名、メイキャップ0名、出席率81.2%

8月19日「夜間例会」会員数37名、計算に用いる会員数31名、ホームクラブ出席25名、メイキャップ1名、出席率83.8%

本日のホームクラブ出席者24名

プログラム

会員増強・ロータリー情報委員会

【会員卓話】

テーマ：【会員増強・新クラブ結成推進月間について】

齊藤蓮輝 委員長

こんにちは。2016年の規定新訂において私にとり驚愕の思いでその結果を見ましたが、今までのロータリーの考え方がずいぶん変わってきました。例会、出席、会員、その他のことが柔軟性という言葉で、極めてリーズナブルになってきたのよに感じております。

出席を我々がいった頃はうるさくいわれました。出席なくして親睦なし、親睦なくして奉仕なしと先輩諸氏からずいぶんたたき込まれました。しかしその中であつても我々は仕事あつてのロータリーだと、その昔は病院からでも出てこいという時代があつたそうですが、それは違うと仕事先だという考え方が、私が今年で23~24年目になりますが、東ロータリークラブに関しては流れだと思ひます。

それでは三大義務の一つに、出席と言う事がありますが、それとの整合性はどうなるのだろう、つまり出席は今までみたいにうるさく言われなくなりました。今、出席委員会一生懸命出席をとりながら行っていますが、はたしてどうなのかなという気もします。それから例会、月に2回以上やればよい、これも各クラブの自主性に任せると言っているけど、非常に考え方としてはおかしい。やはりロータリークラブは例会が道場であると昔から聞いておりますが、最近のロータリーの友を見ますと、8月号でも新クラブが設立されてます。それを見ますと結構例会は月2回と言うところが増えてきております。こ

れが時代の流れといへばそれまでですが、またそれでいいのかなという気も致します。

これから成瀬ガバナーが各クラブの独自性と自主性をもって、細則を作るべきだと言う事を言われてましたがまさにその通りだと思ひます。ロータリーは今年で112年になりますが、この間いろんな危機があつた、その危機を使命と団結で乗り越えてきたと言ひれます。

少しお話をさせて頂きますと、1905年の2月23日にポール・ハリスを中心としてロータリーが設立された。その時の目的は会員間の事業の促進そして親睦、この2つが目的でありました。さらに1904年そういった目的で最初は4人が参加して増えてきました。

1906年には、定款7条と細則12条というきちとした規約も作り、その中には会長・副会長・SAそして幹事すべてその中に載っております。注目するのは統計係とか記録係という係があり、統計係というのは、会員間でどれだけの取引をしたかと言う事を、データに取って発表される係であります。自分達、会員同士の親睦と会員の中での事業・利益をとると言う考え方。これはその当時の社会的な背景もあります。大変不景気な時代で人心も荒れてた時代でございました。

しかしこれに対してある事件が起きました。それは1906年に、ドナルド・カーターという特許弁理士に入会を進めたところ断られました。その理由は自分達の利益、自分達の楽しみだけを求める団体に何も魅力も無いし信頼性も無いと言う事で、ドナルド・カーターは断ったわけです。そのときにポール・ハリスは入会したい人達は沢山いるのだが、冗談でないという考え方もあるのですが、そこはポール・ハリスは違つてました。確かにそうだ、自分達だけが良ければいいじゃなくて、社会に何か貢献しようと、その頃はまだ奉仕の概念はロータリーにはありませんでした。社会に貢献しようと言う事で、これをドナルド・カーターにその話をして、1906年の暮れにもう1行増やしました。それはシカゴ市に対して、貢献するとそれと誇りと名誉を持つというような条文を書き加えました。1907年に公衆トイレこれを建てました。これをきっかけに奉仕的の社会に対する貢献をするという気概が出てきたのですが、実はこれが大きな問題になり、つまり会員が沢山増えてその人が入った理由は自分達の利益と親睦とそういった一団だったので。

そこに社会に貢献すると言う事で、ちょっと違うじゃないかと、俺たちは自分達の利益のために入つたのに何だという反発は親睦派と、それから奉仕派と二つに分かれました。この親睦派には四代目の会長のハリー・ラglesという印刷屋さんで、この方が先頭に立ちまして多人数でして、少数派の親睦派は少なかったです。大変問題になりましてそのときにロータリーは分裂するじゃないかという大変な騒ぎになりました。

それを解決する方法として、1910年に全米ロータリークラブ16クラブが出来ました。16クラブが対象とした全米ロータリークラブが出来上がつて、そこで親睦を害することはクラブで言わない。つまり奉仕問題だとか拡大、拡大と言うのは他にクラブを作ると、その弁論会であると言う事で分けたと言う事で分裂は収まりました。

その後、16クラブで活動を続ける中で皆さんもご存じのように、決意23の32これは今は社会奉仕に関する、ロータリーの方針と言う事になっておりますが、やはり社会奉仕です。つまり身体障がい児に対する思いをもった会員達も多く、これはある意味では理論派からいわせるとやり過ぎだと、つまり全体でお金を出しそして金銭つまり団体奉仕になり金銭奉仕になると、でも理論派がそれはあくまでも自分達の職業をもっているのだと、職業で頑張りその中で個人で奉仕をすべきだとそこまでだと。だけでも実践派は自分達でやるのだと言う事で、これは大変な問題になりました。今でも問題になっており人頭分担金はその当時1ドルでした。これを解決したのが2332決議であります。これは簡単にいいますとRIと各クラブの関係、つまりRIは上にあるのではない。あくまでも対等であると。RIが国際ロータリーは指導と助言であって各ロータリークラブが自主的に行うとする方針に対して、これを否決したら反対したり取りやめさせることは出来ない。そしてRIは事業をすることは出来ないと言うことがありました。

それから『アイ・サーブ』個人で奉仕をする、これが基本ですが、『ウイ・サーブ』団体奉仕も一定額を掛けながらこれを認めた。そんなことで中庸の形で2332は出来上がって、それが何回か中身は若干変わっておりますけれど、そんな状態でありました。

23年24年前に道下パストガバナーの話を聞いたときに、1980年代に大変大きな問題が発生したと、つまり2334という決議案が手続き要覧から突然消えた。これに対して日本の道下理事をはじめ大反対をして、また手続き要覧に載るようになりました。なぜ外そうとしてるかという、先程いいましたように2334というのは、RIの力とそれとロータリーの力関係がある意味イコールだよと、つまりロータリーアンはロータリークラブの会員です、RIはロータリークラブの集合体なのです。だからあくまでも上位か下位とかはあり得ないのですが、上下のカタチができてきた。これが1980年代といわれてます。

その時に、先程いいました手続き要覧から2334がなくなったり、いわゆるロータリーは慈善団体であるといわれたり、それは違う本来はロータリーというのはまず職業奉仕から始まるのだよと、そんなことで1980年代はいろんな事がありました。

もう一つ女性会員です。たしか1989年これまでは男性会員に限るという条文がありましたが、アメリカのあるクラブが女性会員を3名入れ、RIから除名されました。そのクラブは裁判に打って出てました。最高裁までいき最終的にはロータリークラブが勝ちました。その結果女性会員も認められ、女性会員も増えていきます。現在、世界的には2割に達しております。

いろんな事が変わり1業種1会員が1業種が5会員になり、51名の会員については10%まで増やすと言う事になりました。理由があり、城下町に対する対応だと優秀な人間が入ってもらえること、だけれどもその裏は、会員減少という流れで会員増強が1番だと思います。

確かに世界の会員数は、2001年に1業種5会員になってから、次の年に若干増えました。しかしながらその後

は下がっています。日本の会員はそれにも関わらず下がってきて、2014年頃からチョット増えております。後で申しますが13万人が8万9千人まで落ちてます。会員増強ありきで会員増強に力を入れようとしています。

2013年までは会は善良なる成人でありと言う事がありました。例えば経営者でなくてはいけない。共同のパートナーでなくてはいけない。いろんな項目がありました。それが今回その項目がすべてなくなりました。いわゆる規約上そのような形です。その中にはたしかに立派な人間でどうのこうのと書いてあります。社会的にも貢献する人間とも書いてます。誰がその人を良い人間だと判断するのか、各クラブに任せると。私にしてはいい加減だと、これはロータリーそのものの1番大事なところを、ロータリーそのもののRIが会員増強を力入れるあまりになんでもいいという形になってきてる。

しかし、この間の成瀬ガバナーの話を聞いて、いろんな話を賜りました。その中でまだ大丈夫だなといわゆる会員数の話ですが、前年度のクラブ協議会ガバナー公式訪問の時に、2014年から2015年にRIと財団で両方合わせて1千万ドルの損失を投資で出しております。そのせいもあると思いますが、その後2013年は1ドルが今度は4ドル増やすと年間4ドル、1人4ドルだとたいしたことない数字かもしれませんが。とんでもございません120万の人間の480万毎年増えるわけです。人頭分担金はRIの運営費です。いわゆる中央事務局に600~700人の職員がいて、そして詳しい決算報告もまずないような状態、これは大変にその話はさびしいですけど、そんな状態で去年も協議会の時にガバナーに、どなたも責任を負わずして、ただひとり一人の会員に4ドルの増額すると言う事は、いかなものかなと言った時に、投資は損をする時もあるし儲けるときもあるのです。こんな素晴らしい答えを出してくれました。私はありがとうございますとか言い様がありませんでしたけども。そんなことを私は言いたかったわけではありません。そんな状態で正直言って私2人、その間にスポンサーとして新会員を入会してもらいましたが、早まったかなと言う事も2~3年ありました。自分も体を壊し入院繰り返しながら昔の本を取り出し自分なりに勉強してきました。

今回成瀬ガバナーとお会いしたとき、まだいけるなと言う事は極端な話ガバナーがおっしゃっていたように、東ロータリーはどうあるべきかと、もちろん標準のロータリークラブ定款は大事ですけど、それに矛盾しないものであれば、どんな形でやっても今はRIからいわれる筋合いではないかと、東ロータリークラブがきちっとまとまっていけば、今回勝毎に載りました、長谷川・福岡両大先輩が名誉会員として表彰されたことが新聞に載り、他の何人かから私どもに電話が来ました。大変嬉しい電話でした。これもかつて名誉会員になって頂きたかったけれども、規約上正会員は名誉会員になれないという、規約があったのですから形は取れなかったのですが、今回板倉副会長からこの辺ちょっと調査してくれないかと言う事で、名誉会員について私も情報委員会の方でいろいろ見て細則でこれを変えることが出来ると言う事が今回わかりましたので、名誉会員であっても正会員

であり名誉会員両方資格を取れると言う事で、今回お二方に名誉会員になってもらうと言う事でございました。これは石川会長年度の、最初の大きな足跡だったと思います。この件につきましては、ご提案頂いた板倉副会長にお礼申し上げたいと思います。

次に、今日の例題でございます会員増強新クラブ結成推進月間について、少しお話しさせて下さい。

簡単に申し上げますと、この資料に書いてあるとおり、会員数はこのような形になっておりまして、今年2017年度世界で123万、日本では89,700名いわゆる9万人にとどきそうでとどかない状態であります。

それからクラブの平均会員数です。2003年は全国で47名でございましたが2006年は39名、2500地区においては2003年は42名それが2016年は34名になりました。我が東ロータリーは2003年は74名でございましたが2016年は今年として37名になりました。全国と2500地区と比べますとそんなに、焦ることはないのかなと言う事でありまして、ここで東ロータリークラブの年代別会員構成を見て頂きたいのですが、20代が1名、30代が0名、40代が6名、50代が3名、60代が11名、70代が14名、80代が0名、90代が2名こういう会員構成になっております。

ここで注目してほしいのは、20代の人がいるのは嬉しい事ですけど、30代が1人もいない事、そして逆に70代が一番多いと言う事です。私を含めて14名います、後10年して80代になったときにはたして今のクラブはこのままだと、どんな形になってくるのかなと、やっぱり老・壮・青が大事であり、特に50代が3名ですが、この問題を何とかしたいと、今年の会長方針の中で1歳でも若返るような会員構成にしてほしいと言われております。

今後会員増強委員会と致しまして、ご相談を申し上げたいと思います。よろしくお祈りします。

次に会員増強の意義でございます。実は2年前にも、情報委員会からこういったことを出させてもらいましたが、この中で例会出席規定緩和とあります。これも実は2013年度の時に問題になったのが、例えば出席率が60%だったのに50%になってもいいとか、例会のメイキャップが前後1週間が2週間になると言う事で、いろいろな事で規定が緩和されてきたと言う事で、大変問題になりました。これに対しそんな事だったら駄目だと、ある意味では不信感を持って辞められた方もおります。2016年になりまして規定の休会です。これは今まで4回規定で休むことが出来ました。昔は2回だったそうです。それが4回になりそして2016年度からは、それはクラブで決めてくれと言う事で、今年度私はこれはクラブ協定で初めて知ったのは、今まで4回だったのが今年8回の規定休会をもうけました。これはある意味では苦渋の選択だったと思います。つまり会員数が減ってくると予算の問題もあります。ある意味例会が1番お金がかかると言う事で、今まで4回だったのを8回にしたと言う事と思っておりますが、これは少しでも会員を増やして、次年度また元に戻ってほしいなどそんな気持ちであります。

この資料を読んで頂ければなるほどなど、会員資格の拡大と言う事も先ほど申し上げました。誰でもいいとなるとこれに対しても問題になるかと思っております。

それから最後の資料ですけど、あえて2年前に出された会員増強を目指してRIのから来ている資料ですが、この資料3番目を見てほしいのですが

ロータリーは輝きを失いつつある？

会員減少は日本経済の長期の低迷が原因。しかし、それだけではない。

- ・会員のロータリーへの関心、愛情、情熱が薄れ、ロータリアンが自ら組織に自信と誇りを失いかけてる。
- ・歴然と表れている会員数の減少により、むしろロータリアンの意識低下こそが重大。

正直にこれをそっくりRIに返したいです。つまり先程から申し上げましたように、柔軟性という文言で、規定規約が和らいできてます。適当になってきている。そのような流れの中で、どこに我々がRI・ロータリーに対してある意味では情熱をもって、活動できるのかという思いです。何だかんだといっても私はロータリーで23年お世話になっており、これから若い会員さん達がもっと東ロータリーをこうしたいと、自立性をもって頂きたいと。それが大きな原動力になってきます。

成瀬ガバナーがロータリー財団の事を言っていました。これも私は疑問なのですが、ロータリー財団がある意味ではロータリーRIより上の存在になっている。ロータリー財団は国際ロータリーのロータリークラブなので、RIの下部組織です。ロータリー財団が上になっている慈善団体が、金を出し合えばいいのか。1980年代90年代問題になったのは、RIからの上下のカチでやるようになったのではないかと、普段の実践がないではないかと問題になったそうです。ただ確かに私が小学生の頃、小児麻痺という言葉を使いましたが、それで友人がなったりと、それを助けているわけですから、大変有意義な事だと思っておりますが、財団はRIの下部組織であると言う事を忘れてほしくない、慈善団体として生きるのではなく、我々は学問の職業奉仕を大事にしそして世界に貢献する。

もう一つだけ言わせて下さい、国際奉仕これは国際間の理解と平和を求めるというのだけど、これだけ国際間がいるんな問題があっても、ロータリーとしては何も出来ない。政治的な色合いを出してはいけなから、何も出来ないのです。そういった話も出来れば今後議論できるような、そんなフリーな東ロータリーになってほしいと思います。ただお金を集めるだけ、人を集めるだけこれはそろそろ辞めて、本物の大きな風船になるよりは小さな中身の入ったものになってほしい、そんなことを私なりに考えました。今日は最初思ってたことと、違う方向で話をしてしまいましたが、お聞き頂きまして会員増強につきましてどうぞご協力お願い致します。

◎閉会宣言

深澤佳世子 副SAA

◎点 鐘

石川博機 会長

次回プログラム予定

プログラム委員会

9月5日(火)「ゲスト卓話」

帯広市役所政策推進部企画課

主査 千葉優作 様

【帯広市のふるさと納税】